

建築改修工事仕様書

1. 一般事項

- 1 図面及び本仕様書に記載されていない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部制定「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）による。図面、本仕様書及び改修標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部制定「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」（以下、「標準仕様書」という。）又は国土交通大臣官房官庁営繕部制定「建築物解体工事共通仕様書・同解説（最新版）」による。
- 2 機械設備工事の施工にあたっては、国土交通大臣官房官庁営繕部制定「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（最新版）」及び国土交通大臣官房官庁営繕部制定「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（最新版）」を準拠し施工すること。
- 3 電気設備工事の施工にあたっては、国土交通大臣官房官庁営繕部制定「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）」及び国土交通大臣官房官庁営繕部制定「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）」を準拠し施工すること。

2. 本工事の施工時期及び注意事項

- 1 本工事は、契約日から令和6年8月30日を全体工期とする。
- 2 実質工期は、5ヶ月を見込んでいる。
- 3 施工においては、作業エリア及び資材等搬入路・車両通行・駐車エリアの安全を確保し実施すること。
- 4 本工事においては、学校運営中での施工となるため、学校側と日程の協議を経て誠実に実施すること。
- 5 赤磐市下水道排水設備指定工事店規則に定める赤磐市下水道排水設備指定工事店の指定を受けていること。または排水設備工事において下請負いに付す場合は、赤磐市下水道排水設備指定工事店規則に定める赤磐市下水道排水設備指定工事店の指定を受けている者を選定すること。

3. 使用資材について

- 1 本工事に使用する資材については、市内産資材又は市内取扱業者から購入した資材の使用に努めること。
(1) 市内産の資材がある場合は、市内産の資材を優先するものとする。
(2) 市内産の資材がなく、やむを得ず市外産の資材を使用する場合には、市内業者の取扱う資材を優先するものとする。
- 2 資材を購入しようとするときは、あらかじめ購入先の名称、所在地及び資材名等を記載した主要資材購入先一覧届出書を監督員に提出すること。
- 3 市外産資材を市外取扱業者から購入する場合には、前記の届出書に市内産資材又は市内取扱業者から購入した資材を使用しない理由を書面にして添付すること。

4. 下請負業者の選定について

- 1 本工事の施工において、やむを得ず工事の一部（主体的部分を除く）を下請負に付す場合、下請負の相手方は市内業者から選定するよう努めること。
- 2 下請負に付そうとする場合には、あらかじめ下請負人選定一覧届出書を監督員へ提出すること。
- 3 市外業者を下請負の相手方として選定する場合には、前記の届出書に市内業者を選定しない理由を書面にして添付すること。